

≪ 第 144 回 エフエムぬまづ番組審議会 議事録 ≫

- 1 開催年月日 2022 年 7 月 8 日(金)17:30 より
- 2 開催場所 沼津市寿町 8-28 メディアプラザ 1F 会議室
- 3 委員出席
- | | |
|------------|--|
| 委員総数 | 6 名 |
| 出席委員数 | 5 名 |
| 出席委員氏名 | 大川 皓平
保坂 典子
井上 純代
杉本 万千
小澤 隆 |
| 欠席委員氏名 | 千野 慎一郎 |
| 放送事業者側出席者名 | 田中 誠
植田 航平 |
- 4 議題
- 聴取番組名 「アラカン倶楽部」
- 2022 年 7 月 6 日(水)20:00～20:29 放送分
- 5 審議内容

(事業者側:植田)定刻になりましたので只今から第 144 回番組審議会を開催致します。

本日、ご審議頂く番組は、毎週水曜日の 20 時から 30 分間放送しています「アラカン倶楽部」です。この番組は、アROUND還暦＝「アラカン」世代の 60 代前後の皆さんが、「懐かしいな」と思う、1970 年代～80 年代の音楽を中心に、当時の思い出話や地元での出来事をご紹介します 30 分間です。毎週テーマ年代を決めた上で、その年のヒット曲をお届けします。担当パーソナリティは、アラカン世代である高橋恵子さんです。それではよろしくお願ひ致します。

(番組聴取)

(大川委員長) それでは、皆さんのご意見をお伺いしたいと思います。杉本委員から意見・感想をお願ひします。

(杉本委員) とても安心して聴けました。今回取り上げた 1974 年は、結婚して間もない頃で、その年、七夕豪雨があった事を番組内で紹介されたため、とても懐かしく聴かせていただきました。声も落ち着いていて聴きやすく、早速、来週聴いてみたいと思いました。最近の曲は聞き慣れていなく、追いついていけませんが、私たちの世代は、今回取り上げた時期の曲を流してくれるとじっくり聴けるとお思います。

(小澤委員) アラカン(60 代前後)1970 年代～80 年代は、番組の中ではフォークの事を触れていましたが、フォークだけでなくシンセサイザーが発展した時代であり、古臭くなく、すごく面白い時代だと思っています。番組コンセプトとして、必ずしもヒットした曲に限定せず、多様な文化を発信するのを大事にしてほしいとお思いました。日本の曲だけではなく海外の曲も流してほしいとお思ひます。歌謡曲だけでこの時代を語るのがもったいないのが正直なところおです。BGM で流れていた、安室奈美恵の「Can You Celebrate?」(Jazz アレンジ)がおしゃれで良かったとお思ひます。1曲全て流すので

はなく、短い時間で一挙に3曲ぐらいでメドレーMixを作って流してもいいと思いました。

(保坂委員) 音楽は自分の中の出来事や体験したことを思い出させてくれます。今回聴いて、なつかしくなり、すごく良かったです。リクエスト時の音楽だけ新しめな感じだったため、当時に浸っていたのに現代に戻された感じになりました。

(井上委員) 高橋恵子さんが落ち着いて話していて、さすがだなと思いました。割と若い年代も、当時流行った曲をカバー曲で聞いているため、オリジナル曲を聴くことができ、若い年代にも新鮮に感じると思います。私も海外の曲を取り入れたほうがいいと思いました。1970年代、80年代は、今よりたくさん海外の曲が自然に耳に入ってきた時代なので、1曲全体ではなくMixで流し、合間に当時起きた事を入れていけばいいと思います。

(大川委員長) リアルタイムで番組を聴きましたが、いろんな世代にわたって知っている曲があり楽しく聴けました。1曲フルで流すのも、それはそれでいいと思います。今のままの内容では回数を重ねると絶対にネタが切れてくると思うので、その時までにはジャンルで縛るとか、その当時流行ったアーティストで縛るとか番組構成の準備をしたほうがいいと思います。内容がとても良く、これからメッセージも増えていき、ファンも獲得できるのではと思います。すごく楽しく聴かせてもらいました。

(事業者側:植田) 全て邦楽を採用していたため、洋楽の要素も入れたほうがいいと思いました。今日の話をつまえてディレクター、パーソナリティに伝えたいと思います。Mixを採用して短い時間の中で曲数を多くするなど、工夫できる点があると思います。パーソナリティ自身が七夕豪雨を経験しており、本人が経験しているからこそ、発言に説得がある

と思います。この番組の強みは「アラカン倶楽部」というタイトルでアラカン世代がパーソナリティをしているところにあると思います。今回はゲストがいませんでしたが、ゲストを呼んでトークを繰り広げる回もあるため、より充実してリスナーに懐かしいと思っていただけるような時間を提供できるよう、引き続き頑張っ
て番組を作っていきたいと思
います。

(事業者側:田中)貴重なご意見ありがとうございました。今後の改善に務めていきたいと思
います。また、改編の際に番組構成検討の材料にしていきたいと思
います。これから特番も増
えていきますので、リスナーに喜んでいただけるような番組作りをしてい
きたいと思
います。

6 審議会での意見についてとった措置について

各委員から頂いた意見や感想については、今後の自社制作番組に活かし、より良い番組作り
をする検討材料とします。

7 審議会の内容の公表

公表の方法 自社ホームページにて公表

(http://www.coast-fm.com/aboutcompany_council.html)

公表内容 番組審議会議事録

公表年月日 2022年7月19日

8 その他の参考事項

次回番組審議会は、2022年9月9日(金)17:30より開催

以上